

(令和3年度 学校経営方針)

〈経営理念〉

- ・子どもたちに … 「資質・能力」の育成を
- ・教職員に … チームで働く喜び、やりがい、工夫改善を
- ・保護者・地域に … 学校への信頼と安心を 保護者の心情への共感

徳 思いやりをもち仲良くする子ども

体 健康で明るく元気な子ども



☆徳・知・体のバランスの取れた教育活動の展開 「主体性」の育成

取組の重点

徳 人と人との良い関係を築く資質・能力の育成

○共に学び合い、共生する心情を培う指導

- ・教育相談、関連機関との連携 ※すこやか、相談所、通級
- ・校内委員会での情報の共有、コーディネーターが核となって、SCやSSを活用し、全校での支援体制をつくる
- ・個別指導計画及び個別の支援計画の作成、実施

○規範意識を育む指導

- ・「上小スタンダード」の改訂、生活指導事項の徹底。
- ・差別や偏見、いじめを許さない指導 組織的な対応
- ・道徳科の授業・評価の充実、実践資料などの蓄積

○自己肯定感・自己有用感を育む指導

- ・友達や他の人々との関わりかたについて考えさせる
- ・「居場所づくり」「絆づくり」の取組強化
- ・一人一人が活躍できる場をつくる学年・学級経営

知 自ら課題を発見し、解決していく資質・能力の育成

○主体的な学びを重視した授業改善

- ・「対話的」な活動を生かした授業を推進
- ・総合や特活の取り組みで、「主体性」「自主性」を育成

○確かな学力の定着を目指す授業改善

- ・基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る授業
- ・タブレット端末・ICT機器を活用した授業の推進
- ・ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業の工夫
- ・プログラミング的思考を取り入れた授業の展開

○発達段階や実態に応じた交換授業の取り組み

- ・給食や学級活動の交換授業に取り組む
- ・教員の専門性を生かし、発達段階に応じた教科交換授業に取り組む

体 自ら心と体をきたえ、命を大切にする資質・能力の育成

○運動の日常化と興味を高める取り組み

- ・休み時間の外遊びをたくさんさせる
- ・オリ・パラ教育の推進

○健康に関わる指導の充実

- ・健康に関する習慣づけを徹底する
- ・危険を回避し安全を守り行動する。特に感染症対策についての指導の徹底

- ・食育の充実、いのちと心の教育月間の取組
- ・(食物)アレルギーに対する理解を深める

○体育授業の充実

- ・運動能力調査等の結果を指導の改善に生かす

〈目指す学校の基盤づくり〉

保護者・地域との連携

- PTA との連携
- 地域組織(まちづくりの会、健全、開放)との連携
- 保・幼、小中との連携
- 情報発信(HP、〇〇便り、メールシステム)
- 学校を開く(学校公開、評議員会、評価委員会)
- 地域学校協働本部の活性化

安心・安全な学校

- いじめを許さない学校
- 不審者を入れない学校
- 自分の命を自分で守る子どもの育成(防災教育)
- 地域で子どもを守る体制の継続・発展
- 事故やけががない学校
- コロナウィルスの感染拡大を踏まえた学校

美しい環境の学校

- 言語環境(大人が手本) あいさつ 言葉遣い
- 歌声のあふれる学校 ○笑顔のあふれる学校
- 校内環境・教室環境の整備 整理整頓の行き届いた
- 緑の多い学校(花、木) ○教材の整備、活用
- 校舎、校庭等の適切な修繕・整備
- 大規模校にふさわしい施設の整備